

2-9 福島県西部の地震（1994年12月）

The Earthquakes in the Western Part of Fukushima Prefecture (December, 1994)

仙台管区気象台

Sendai District Meteorological Observatory, JMA

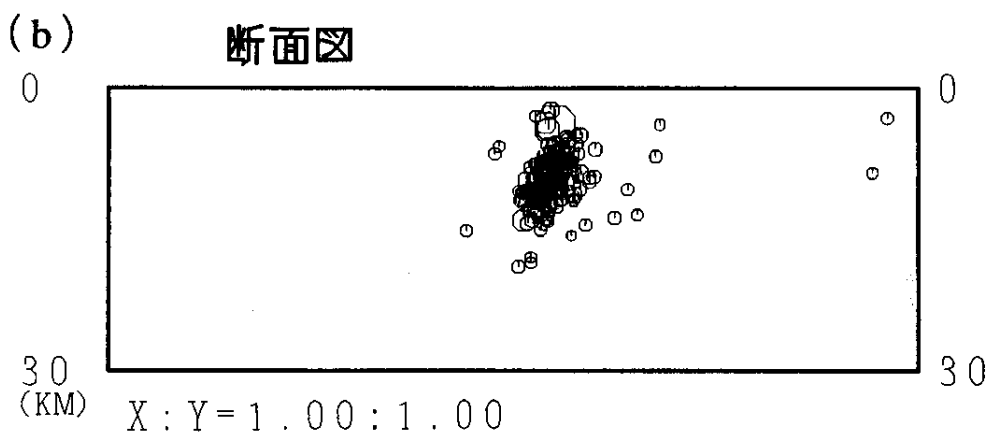
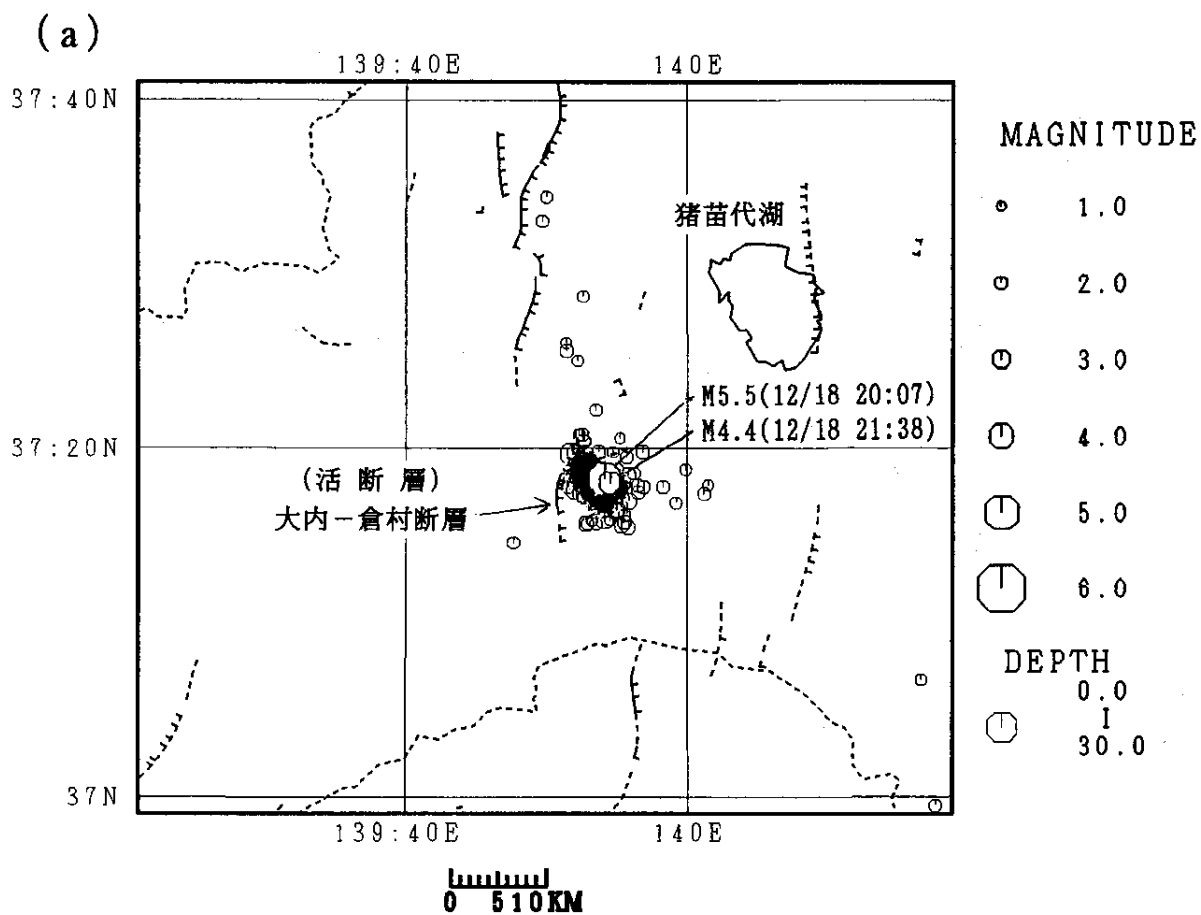
1994年12月18日20時07分、福島県西部（南会津郡下郷町付近、深さ4km）で、M5.5の地震が発生した。

この地震により若松測候所では震度4を観測したが、震源地に近い下郷町では、震度4～5相当の揺れ（電話聞き取り調査による）を感じ、「建物の壁に亀裂が入る、窓ガラスが割れる、棚の上の物が落ちる」等の被害が発生した。

現地では、この地震に引き続き有感地震が多発したため（翌朝8時までに30回以上：福島民報新聞記事）、一部の地域では一時公民館に避難する等の処置がとられた。

余震は、19日09時までに378回（福島県柳津の地震計による）観測されたが、以後次第に減少した。

同地域では、1943年（昭和18年）にもM6.2を本震とする群発地震が発生し、被害が発生しているが、規模の大きさでは今回の地震がそれに次ぐものとなった。



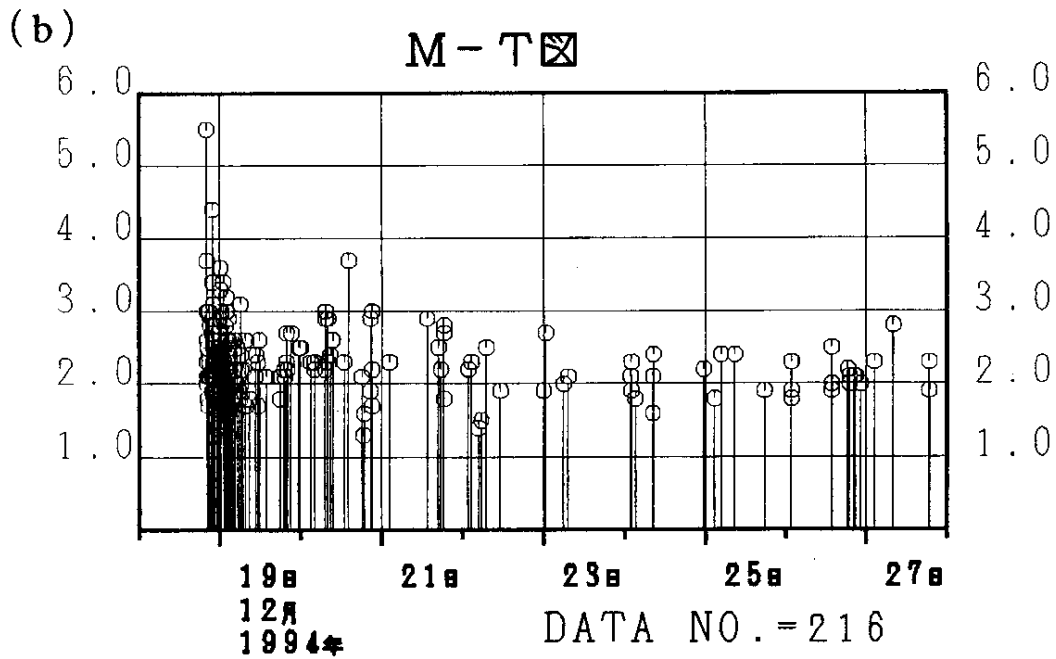
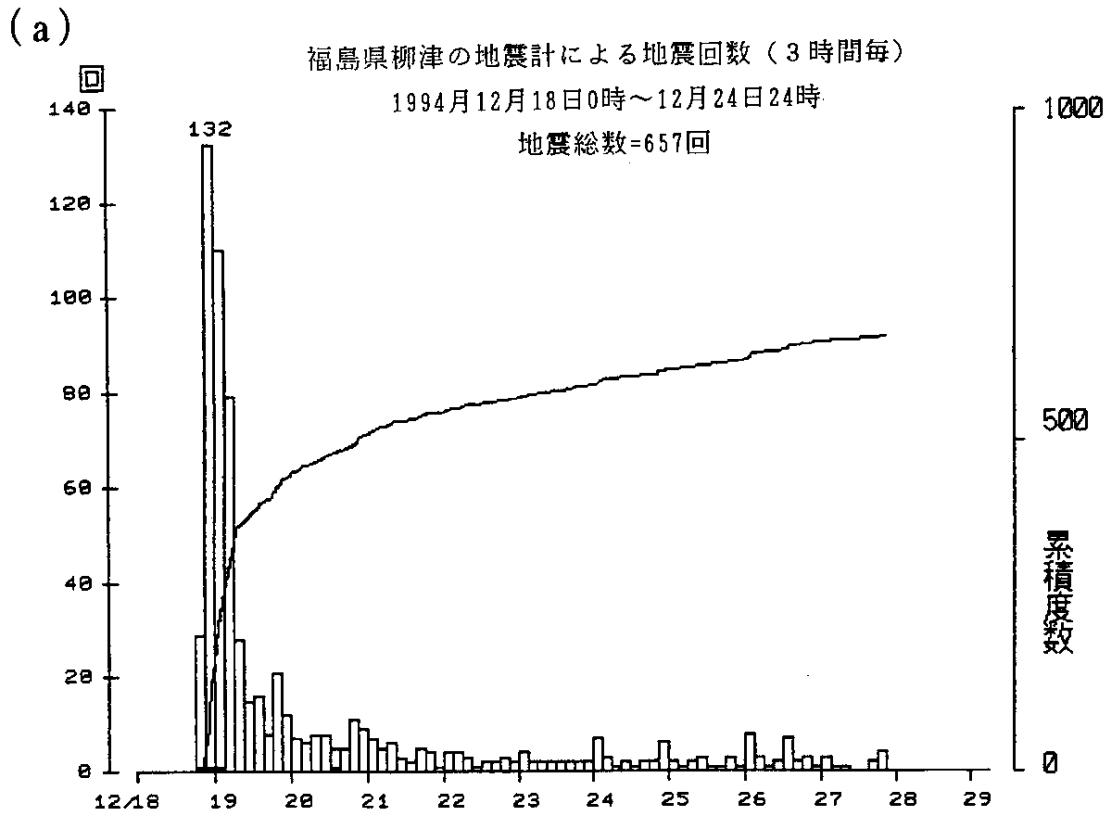
第1図 福島県西部の地震活動 (1994年12月18日00時~12月27日24時)

(a) 震央分布図 (b) 東西断面図

Fig.1 Seismic activity in the Western part of Fukushima Prefecture (00:00 December 18, 1994 24:00 December 27).

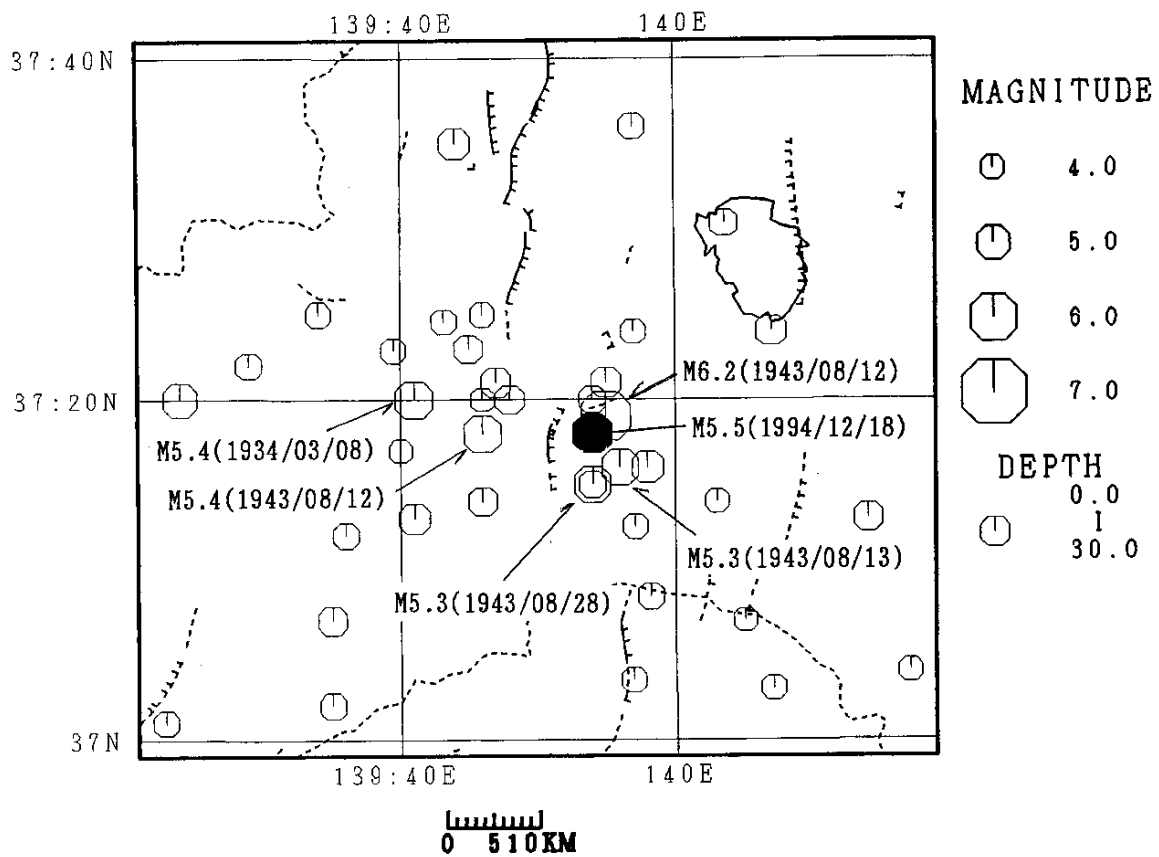
(a) Epicentral distribution of the earthquakes.

(b) E-W cross section of the earthquakes.



第2図 福島県柳津の地震計による地震回数(a)と仙台で決定した震源によるM-T図(b)

Fig.2 (a) Number of earthquakes for three hours observed at Yanaizu, Fukushima Prefecture
(b) M-T diagram.



第3図 過去の地震活動 ($M \geq 4.0$ 1926/1/1~1994/12/31)

Fig.3 Seismic activity in the Western part of Fukushima Prefecture.
($M \geq 4.0$; January 1, 1926-December 31, 1994).